

令和5年度一般選抜（後期日程）

数 学

【出題の意図】

大問1：微分法・積分法に関する問題を通して、微分・積分の概念とそれらの応用に関して受験生の知識を確認し、思考力・論述力・計算力を評価する。

大問2：確率に関する問題を通して、確率の概念と数列に関して受験生の知識を確認し、思考力・論述力・計算力を評価する。

大問3：微分法に関する問題を通して、微分の概念とその応用、および、関数や数列の極限に関して受験生の知識を確認し、思考力・論述力・計算力を評価する。

大問4：ベクトルに関する問題を通して、ベクトルの概念と幾何への応用に関して受験生の知識を確認し、思考力・論述力・計算力を評価する。